

政令番号159 cis-1,2-ジクロロエチレン

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成28年度）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・移動量合計
		大気への排出	水域への排出	土壌への排出・所内埋立	排出量合計	下水道への移動量	廃棄物搬出	移動量合計	
1	北海道		2.7E+2		274.7				274.7
2	青森県		2.9E+1		29.1				29.1
3	岩手県		3.0E+1		29.8				29.8
4	宮城県		1.2E+2	1.0E-1	117.0				117.0
5	秋田県		5.6E+1		55.6				55.6
6	山形県		2.5E+0		2.5				2.5
7	福島県		2.9E+2		291.3		1.3E+3	1,300.0	1,591.3
8	茨城県		1.6E+2		163.8				163.8
9	栃木県		4.8E+0		4.8				4.8
10	群馬県		4.0E+1		40.3				40.3
11	埼玉県		3.1E+2		313.9				313.9
12	千葉県	1.4E+2	1.6E+1		156.1				156.1
13	東京都		4.0E-1		0.4				0.4
14	神奈川県								
15	新潟県		9.0E+1		90.1				90.1
16	富山県		4.9E+0		4.9				4.9
17	石川県		7.5E+2		747.2				747.2
18	福井県		5.3E+1		52.8				52.8
19	山梨県		1.0E-1		0.1				0.1
20	長野県		1.1E+1		11.0				11.0
21	岐阜県		1.9E+2		185.5				185.5
22	静岡県		2.2E+2		216.0				216.0
23	愛知県		4.8E+2		481.0				481.0
24	三重県		6.8E+0		6.8				6.8
25	滋賀県		2.3E+1		23.1				23.1
26	京都府		2.0E+2		204.6				204.6
27	大阪府		1.0E+0		1.0				1.0
28	兵庫県		2.1E+2		210.0				210.0
29	奈良県		2.1E+0		2.1				2.1
30	和歌山県		5.0E+1		50.4				50.4
31	鳥取県		8.4E+0		8.4				8.4
32	島根県		7.5E+0		7.5				7.5
33	岡山県		4.0E-1		0.4				0.4
34	広島県		3.6E+0		3.6				3.6
35	山口県	7.9E+1	2.2E+1		101.0				101.0
36	徳島県		2.3E+1		23.3				23.3
37	香川県		2.0E-1		0.2				0.2
38	愛媛県		6.9E+1		69.2				69.2
39	高知県		5.2E+1		51.8				51.8
40	福岡県		1.3E+2		126.0				126.0
41	佐賀県		1.7E+2		172.9				172.9
42	長崎県		1.0E+2		102.0				102.0
43	熊本県		1.7E+2		166.3				166.3
44	大分県		1.9E+2		186.2				186.2
45	宮崎県		2.4E+2		236.6		1.6E+5	160,000.0	160,236.6
46	鹿児島県		4.3E+1		42.6				42.6
47	沖縄県		2.1E+0		2.1				2.1
全 国		2.2E+2	4.8E+3	1.0E-1	5,066.0		1.6E+5	161,300.0	166,366.0

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。

著作権: エコケミストリー研究会 / (有)環境資源システム総合研究所